



Roman ve Oryantal vol.7

~ 生演奏とベリーダンスショウ ~
Neşe Bellydance Studio Students SHOW vol.7

1/31 2016
SUN

〈出演〉

Neşe BellydanceStudio Students
 Nicole Students

〈guest dancer〉

Huleya (スタジオ ボルボレッタ主宰)
 Nicole (ニコル塾 特別講師)

〈guest musician〉

佐藤圭一
 トリタニタツシ
 石田秀幸
 石田美香
 やぎちさと
 Karim
 増田真吾

| 12:30開場 | 13:00開演 |

料金 前売: A席 ¥3500 B席 ¥2500 全指定席
 当日: A席 ¥4000 B席 ¥3000 全指定席

会場 **サラマンカホール**(ふれあい福寿会館)
<http://salamanca.gifu-fureai.jp>

〈お問い合わせ〉 nese.bellydance@gmail.com www.nese-bellydance.com



Roman ve Oryantal

vol.7

～ 生 演 奏 と ベ リ ー ダ ン ス シ ョ ー ～
Nese Bellydance Studio Students SHOW vol.7

《出演者》

Nese Bellydance Studio Students Nicole Students



Nese

■ www.nese-bellydance.com

NeseBellydanceStudio～Roman ve Oryantal～主宰

岐阜、脚ケ踊の卒業の中で育ち、トルコのベリーダンサーと出会う。やがてイスタンブールの踊る魂、セマ・イルディスに師事し、セマ直伝のターキッシュ・ロマスタイルを継承。官能とジプシーの力強さを表現するこのスタイルに特化したダンサーとして活動し、日々その踊りは深化を遂げている。またトルコのさまざまな音楽スタイル、少数民族の音楽を学びつつ自らの踊りを追求し続けている。日本の各地で「ターキッシュ・ロマ・スタイル」ワークショップを開催。妖艶に引き上げるエロティシズムとしなやかな動きのコントラストが見る者の心を奪う。

《guest dancer》



Huleya

■ <http://www.huleya.com/>

■ スタジオ・ボルボレタ <http://www.studio-borboleita.net/>

ブラジル・サンパウロ育ち。18歳で帰国し2000年よりMishaalに師事。またブラジルに帰郷しなく渡航し、Lulu from Brazilに師事。エジプシャンスタイルを学ぶ。2005年、レバノンで開催されたAmani Oriental Dance Festivalのコンペティションで2位入賞。2009年スクジオ・ボルボレタ開校。ダンサー・講師として日本各地に招かれ、ショーやワークショップを行う。論理的で分かりやすい指導に定評がある。

Nicole

■ <http://ameblo.jp/nicole-bellydance>

小松芳氏師事。1997年小松アリア舞踊団入団、同舞踊団講師、ダンサー。Studio el Salaam, GOLDCYMCにて特別講師。2005年世界最大のベリーダンスフェスティバル「アラハムワサハラ」(エジプト)で日本人初の快挙となる4位入賞。2007年ナグワフワードカップ(韓国)銀賞受賞。2011年11月ナイルグループ(エジプト)バンド・ソロ部門2位受賞。2012年6月Amani Oriental Festival(レバノン)skills of award賞、振付賞をダブル受賞。2012年7月MAXIM INTERNATIONAL主催エジプシャンオリエンタルダンスコンペティション(日本)にて優勝。2012年11月ナイルグループ(エジプト)フォークロアグループ部門にてニコル組優勝、ソロ部門では3位受賞。2013年2月ナイルグループ(エジプト)ソロ部門にて優勝。2015年7月カイロハーン(エジプト)フォークロアグループ部門4位。全国でニコル盤を展開し、後進の育成に力をそそぐ。自身が監督する「ニコル組」は創作フェュージョンから民族舞踊まで幅広いショーを展開中。



遙かに望むオリエント、16世紀から連なるオスマン帝国の芳醇な宮廷文化と芸能性を湛えたターキッシュ・ディライト(トルコの輝き)を音楽と踊りで彩る素晴らしいショーをお届けします。アジアから、ヨーロッパから、そしてベルシャやアフリカからも人々と文化が交錯したボスボラス海峡の街、イスタンブールには30あまりの民族が行き交ったのです。この日、岐阜サラムカホールに集まる音楽家とダンサーはみな、この地で文化を学んだ精鋭たちです。トルコとアラブ、クルドやジプシー、そういう異文化が混然一体となった演目が展開されます。

《guest musician》



佐藤圭一 (Ud / 他)

ルバブを始め、リュート、ウード、ルワーブなど、さまざまな撥弦楽器を奏する。大学で音楽史を学んだ際にヨーロッパ音楽に興味を持ち、ルネッサンス・リュートの奏法を習得。その後、西洋音楽の源泉である中近東の音楽に魅かれて、アラブ、トルコ、イランなどの楽器と音楽理論を学ぶ。「おしゃべりジプシー」「ヒラニヤ・ガルバ」「さとりやき」といったユニットに参加、楽曲を提供している。アフガニスタンの伝統曲を演奏するユニット「チャババ」ではルバブを担当、やぎちさと(太鼓と歌)とともに、日本各地で200回以上ぶコンサートを行う他、来日したカルザイ大統領の前で演奏するなど、精力的に演奏活動を続けている。



トリタニタツシ (Nyckelharpa / 他)

スウェーデンの伝統楽器「ニッケルハルパ(鍵盤バイオリン)」をはじめ、セオラダセル、リュート、ブズーキ、ジュンブシュなど、ヨーロッパ～中近東の古楽器、民族楽器を巧みに操るマルチ楽器奏者。「ラフプランチ」名義でCDリリース。他にも「ベオレオ」「カンラン」など複数のバンドで活躍中。



石田秀幸 (Kaval / Ney)

2003年よりイスタンブールにて一年間滞在し、トルコのスーフイーの箏笛「ネイ」をアイチャ・エンギン氏より、またバルカン半島からトルコ周辺に分布する半角の笛「カヴァル」をトルコ国営放送のオスマン・アクタシュ氏、ブルガリアのカヴァルの権威リュベン・ドセフ氏、マケドニアの若手気鋭奏者バサ・アリフォスカ氏よりそれぞれのスタイルを学ぶ。



石田みか (Saz / Tambura)

2003年秋より一年間、トルコ共和国イスタンブール市に滞在、サズ奏法の取材・学習。当地での成果をもとに演奏活動を行う。ブルガリアやマケドニアの、サズと同じロングネックリュート属の弦楽器タンブーラの演奏も行う。主にトルコ民謡をレパートリーとし、独特な歌声にも定評がある。



やぎちさと (Tonbak / 他)

学生時代はロックバンドでドラムスを担当。その後ベリーダンスを通じてダブルバクと出会う。「さとりやき」他、2013年まで在籍したアラブ古典アンサンブルではエジプト・チュニア等内外公演多数。アフガニスタン音楽ユニット「チャババ」で歌とトンバクを担当。カルザイ元大統領来日レジェーションをはじめ大使館やイベントで多数演奏。アフガニスタンの音楽で歌う事は大使館のお墨付。民族フレンチプロデュースユニット「バカボネ」ではゲズブルナイトにも出演。



Karim (Darbuka / 他)

2005年5月、高校の吹奏楽部で中東の太鼓ダブルバクに出会いエジプト奏法、トルコ現代奏法を学ぶ。また、東海地方の生演奏ベリーダンスシーンを盛り上げる為、2014年5月、オリエンタル・ロマ音楽バンド「Firuze」を結成。その他、中世ヨーロッパの様々な古楽器を使用した北欧音楽バンド「カンラン」東欧の歌と踊りと音楽「キャオ プロジェクト」等、多方面のジャンルで活動中。



増田真吾 (Kanun)

2009年、エジプトにてアラビア箏カヌーンを始める。エジプトではバーレーンで活動しているエジプト人カヌーン奏者のMostafa Badawy氏やエジプトだけでなく日本を含めた海外での演奏や日本人のミュージシャンとの共演も多数果たしているSaber Abdelsattar氏に師事。2010年にもエジプト、2013年にはトルコとチュニアでカヌーンの奏法を学ぶ。チュニアでは音楽院の教授、Jamel Abid氏に師事。ソロとしてもベリーダンスショーで国内及び海外の多数の有名ダンサーとの共演、台湾での演奏等を果たしている。その他、さまざまなバンドやユニット等に参加しており、カヌーン及び中東音楽の魅力を多くの人に知ってもらうために積極的に活動中。

1/31 2016 | 12:30 開場 | 13:00 開演

《料金》	前売	A席 ¥3500	B席 ¥2500	全指定席
	当日	A席 ¥4000	B席 ¥3000	

【チケット予約購入・お問い合わせ】

- nese.bellydance@gmail.com
- TEL:080-3542-9661
- www.nese-bellydance.com



www.nese-bellydance.com

《会場》

サラマンカホール(ふれあい福寿会館)

■ <http://salamanca.gifu-fureai.jp>

〒500-8507 岐阜市葦田南5丁目14番53号

- JR西岐阜駅(南側口・タクシー)より「ふれあいバス(無料)」で約10分
- JR岐阜駅(北口)より「岐阜バス」で約20分
- 名鉄岐阜駅より「岐阜バス」で約25分(名鉄岐阜駅前1番のりば)
- JR東海道新幹線・岐阜羽鳥駅および名神高速道路・岐阜羽鳥インターチェンジより車で約20分
- JR東海道本線・名古屋駅から西岐阜駅までは約23分です。
- 無料駐車場(762台駐車可能)完備

